

子どもの生きづらさ 連続講演会

いろいろな原因で、生きにくいと思っている子どもが増えています。

小中高生は1週間に約10人が自殺しています。どの地域でも対策が講じられています。

今回は、2つの地域での取り組みについて聞き、参考にできることを探りましょう。

6/14(日)

14:00 ~

16:00

不登校の子ども

に対して
学校・放課後・地域・行政など、10代を取り巻く様々な環境に、新しい手法で働きかける



渡邊雄大氏



川井裕子氏



慶田城(けだしろ) さやか氏

(足立区 認定NPO法人 カタリバ アダチベース)



小林普子氏

外国ルーツの子ども

に対して
集ういかなる人々も人間尊重の精神を基盤として
共に生きる事を考え、学が事ができる場

(新宿区 特定非営利活動法人 みんなのおうち)

6/28(日)

14:00~

16:00

団体紹介は裏面をごらんください

会場：中目黒スクエア9階

目黒区男女平等・共同参画センター会議室

定員：42名 各回参加できます。

参加費：無料、資料費として100円

保育あり：詳細はホームページに記載

申込：2次元コードから

または、電話、メールで、先着順

申し込み締め切り：開催日の前日まで



主催：めぐろ学習グループ連絡会

<https://meguro-gakusyu.jimdosite.com/>

共催：目黒区教育委員会

事務局：090-5413-9413 meguro-gakusyu@ymail.ne.jp



認定 NPO 法人 カタリバの紹介

2001 年の設立以来「どんな環境に生まれ育っても未来を自らつくりだす力を育める社会」を目指して活動しています。

不登校支援においては、2015 年から島根県雲南市にて教育支援センター「おんせんキャンパス」を開設し、その後東京都足立区やオンラインにて不登校児童生徒の状況に合わせたサポートを展開してきました。学校以外の選択肢を広げ、児童生徒たちが再び社会とのつながりを感じられる伴走支援を行っております。

「文部科学省の調査によると、小中学校において 2023 年度に 30 日以上欠席した長期欠席者数は 49 万人超で、昨年に引き続き増加傾向が見られています。

一方で、課題の一つとなっているのが、学校に行きづらさを感じる子どもの行き場所が不足していること。近年、文部科学省や各自治体が対策、支援に力を入れ始めているものの、すべての子どもたちに学びが届いているとは言い難いのが現状です」

<https://www.katariba.or.jp/magazine/article/report241213/>より



特定非営利活動法人 みんなのおうちの紹介

新宿と言う都会で子育てをとおして知り合った不特定多数の家族の縁を「知縁」として集い、親睦と交流を図る事業を中心に行い、子育て、子育て支援及び、都市コミュニティの再生に寄与することを目的としています。地元イベント参加、親子お手伝い、異文化交流、多世代育児参加支援等の自主企画事業を内包しながら、事業で知り合った子育て家族の継続交流支援、外国ルーツの家族支援事業、子育てに関する講演、助言又は支援協力、子育て、子育て支援、子ども冒険遊び支援、虐待防止支援等各団体との連携事業等実施してきました。事業は多岐に渡っていますが、常に子どもを中心として考える点をもっとも基本としています。

